

平成29年度埼玉県高等学校柔道選手権大会兼第40回全国高等学校柔道選手権大会埼玉県大会

主催 埼玉県柔道連盟・埼玉県高等学校体育連盟

主管 埼玉県高等学校体育連盟柔道専門部

日程 平成30年1月 8日(月)・13日(土)～1月14日(日) 3日間

1月 8日	会場準備	8:00	(競技・補助役員入館、6試合場設営、清掃、受付準備、補助役員打ち合わせ)
	女子受付計量	9:00	(女子選手入館、更衣：観覧席・更衣室、計量：第2会議室)
	男子受付計量	9:00	(男子選手入館、更衣：観覧席、計量：屋内相撲場)
	応援入館	9:45	もしくは選手入館後
	男女計量終了	10:00	
	審判打合せ	10:00	
	開 会 式	10:30	
	試 合	11:00	男女個人試合(5階級決勝まで)
	表 彰 式	14:10	男女個人試合
	清 掃 終 了	15:10	
1月13日	会場準備	8:00	(競技・補助役員入館、4試合場設営、清掃、受付準備、補助役員打ち合わせ)
	男子受付	9:00	(男子選手入館、更衣：観覧席)
	応援入館	9:30	もしくは選手入館後
	審判打合せ	9:30	
	開 始 式	10:15	
	試 合	10:45	男子団体試合(ベスト16まで)
	清 掃 終 了	15:00	
1月14日	会場準備	8:30	(競技・補助役員入館、4試合場設営、清掃、受付準備、補助役員打ち合わせ)
	女子団体受付	9:00	(女子選手入館、更衣：観覧席・更衣室、計量：第2会議室)
	男子団体受付	9:15	(男子選手入館、更衣：観覧席)
	応援入館	9:30	もしくは選手入館後
	女子計量終了	10:00	
	審判打合せ	10:00	
	開 始 式	10:30	
	試 合	10:45	男子団体試合(決勝まで)
	表 彰 式	13:30	男子団体試合
	試 合	14:00	女子団体試合(決勝まで)
	表 彰 式	15:30	女子団体試合
	清 掃 終 了	16:30	(最終確認)

会 場 埼玉県立武道館

〒362-0032 上尾市日の出4-1877 TEL 048-777-2400

参加資格

- 1 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- 2 埼玉県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該大会要項の参加資格を有するもの。
- 3 平成29年度、埼玉県柔道連盟を経て、(財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。
- 4 (1)平成11年4月2日以降に生まれた者(平成29年4月2日現在で、18歳未満の者)ただし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(2)特例として、この4号の(1)に定める年齢制限については、中国等帰国生徒については適用しない。
- 5 チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程・単位制課程の生徒による混成は認めない。
- 6 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該専門部長の認可があればこの限りではない。
- 7 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 8 参加資格の特例
  - (1)上記1、2に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断された生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - (2)上記4(1)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒

の出場は、同一競技2回限りとする。

- 9 外国人留学生の参加については、卒業を目的として入学していること。（短期留学は認めない）
- 10 統廃合等の対象校の大会参加に関わる特別処置について  
統廃合等の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

#### 参加制限

- 1 団体試合
  - (1) 男子
    - ア 1校1チーム基準とする。
    - イ チームの編成は、監督1名、選手6名の7名とする。
  - (2) 女子
    - ア 1校1チームを基準とする。
    - イ チームの編成は、監督1名・選手3名・補欠2名の6名とする。ただし、補欠については、2名に満たなくても可とする。
    - ウ 体重区分はつぎのとおりとする。  
[先鋒：52kg以下、中堅：63kg以下、大将：無差別]なお、体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場できる。
    - エ 計量にパスしない者は出場できない。
  - (3) 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- 2 個人試合
  - (1) 男子
    - ア 秋季地区大会等で、推薦を受けた各階級8名の者。  
但し、前年度全国高校選手権大会出場者で階級変更のない者は別枠出場となる。
    - イ 体重区分は次の5階級とする。  
[60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、無差別級]
  - (2) 女子
    - ア 各学校各階級8名までとする。
    - イ 体重区分は次の5階級とする。  
[48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、無差別級]
  - (3) 選手は、団体試合と個人試合を兼ねてもよい。
  - (4) 外国人留学生の参加人員の制限は設けない。

#### 試合規程

- 1 国際柔道連盟試合審判規程による。
- 2 試合時間は男女団体・個人ともに3分とする。ただし、団体の決勝は4分とする。
- 3 優勢勝ちの判定基準は、「技有」または「僅差」（指導差2）の宣告を受けたときとする。代表戦は「技有」または「僅差」（指導差2）の差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア方式・無制限）を行い、必ず勝敗を決める。個人試合においては、「技有」以上とし、延長戦（ゴールデンスコア方式・無制限）を行い、必ず勝敗を決める。
- 4 蟹挟みをかけることを禁止する。
- 5 延長戦で両者同時「反則負け」などで勝負がつかない場合の処置
  - (1) 団体試合の代表戦では、新たに代表選手を自由に選出して、再度、代表戦を行う。その試合も同様の結果となった場合は、抽選で勝者チームを決める。
  - (2) 個人試合では、得点板をリセットして再試合を行う。その試合も同様の結果となった場合は、抽選で勝者を決める。
- 6 団体と個人は一連の試合とみなさない。

#### 試合方法

- 1 団体試合
  - (1) 男子
    - ア 参加チームによるトーナメント戦を行い、優勝チームを決める。
    - イ 各チーム間の試合は、勝ち抜き戦とする。
    - ウ イで同等の場合は、代表選手を自由に選出して代表戦を1回行う。

- エ 代表戦が引き分けの場合は、延長戦（ゴールデンスコア方式・無制限）を行い、必ず勝敗を決める。
- オ 試合は各チーム5名で行い、試合ごとのオーダーの変更を認める。

(2) 女子

- ア 参加チームによるトーナメント法を行い、優勝チームを決める。
- イ 各チーム間の試合は点取り試合とし、勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- ウ イで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- エ ウで同等の場合は、「技有」による優勢勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- オ エで同等の場合は、引き分けの試合から抽選で選出された両方でゴールデンスコア方式で代表戦を1回行う。
- カ 試合は各チーム3名で行い、試合ごとのオーダーの変更は行わない。

- 2 個人試合 体重別（5階級）によるトーナメント戦を行ない優勝者並びに全国大会出場者を決める。

表彰

- 1 団体試合  
 (1) 1位、2位、3位（2校）に賞状並びに埼玉県柔道連盟会長楯を授与する。  
 (2) 優勝校に、埼玉県柔道連盟会長杯を授与する。（次回大会返還）

- 2 個人試合  
 1位、2位、3位（2名）に賞状並びに埼玉県柔道連盟会長楯を授与する。

計量

- 1 個人 1月8日（月） 女子 9:00～10:00 第2会議室  
 男子 9:15～10:15 屋内相撲場

- 2 団体 1月14日（日） 女子のみ

申込方法

- 1 所定の用紙に記入し学校長承認を得る。  
 （校長印並びに監督印のものが無いように注意する。）

2 期日

- (1) 持参 平成29年12月22日（金） 13:30～14:00
- (2) 郵送 平成29年12月21日（木） 17:00

3 申し込み先

- (1) 持参 代表者会議（埼玉県立武道館 柔道場）
- (2) 郵送 立教新座高等学校 中道 泰宏

※個人情報の取扱いについて

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。  
 （詳しくは、埼玉県高等学校体育連盟個人情報保護指針を参照ください。）

組み合わせ

代表者会議で行う。

1 団体試合

- (1) 地区大会1位を、第1シードとする。
- (2) 地区大会2位を、第2シードとする。
- (3) その他は、受付順に抽選を行う。
- (4) 郵送分は、専門部の委員が抽選を行う。

1 個人試合（男女）

- (1) 専門部の委員が、抽選を行う。
- (2) 各地区の各階級の推薦順位の第1位を第1シードとする。
- (3) 各地区の各階級の推薦順位の第2位を第2シードとする。
- (4) その他は、受付順に抽選を行う。
- (5) 同一校の選手が1回戦であたらないよう配慮する。

注意事項

1 選手変更について

- (1) 申込み後に団体試合の選手に事故等が起きたときは、医師等の診断書、学校長の

証明書を添えて、試合当日審判打合せ終了までに大会本部に届け出ること。それ以降の選手の変更は認めない。

(2) 参加申込後の選手の変更は、1名までとする。

ただし、伝染病その他天災等による場合はこれを適用しない。

2 競技中に起きた疾病、傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証の写しなどを持参すること。

3 選手は、必ず当該校引率責任者に引率され、引率責任者は選手すべての行動に対して責任を負うものとする。

4 引率責任者及び監督について

(1) 引率責任者は当該校の教員とする。

(2) 監督については学校長の認めた教職員とする。

5 選手はゼッケンをつけた柔道着を着用する。詳細は別に定める。

6 服装検査は、厳重に行う。

7 無届けで棄権した場合は、当該校の次大会の出場権は認めないこともある。

その他

1 第40回全国高等学校柔道選手権大会について

(1) 日 程 平成30年3月20日(火) 日本武道館 男子・女子個人試合  
平成30年3月21日(水) 日本武道館 男子・女子団体試合

(2) 参加資格

ア 団体 男子：優勝校が出場できる。

女子：優勝校が出場できる。

イ 個人 優勝者が出場できる。

2 県選手権大会事務局

埼玉県高等学校体育連盟柔道専門部委員長 鎌塚 智樹

埼玉県立川越高等学校内 〒350-0053

川越市郭町2-6 TEL 049-222-0224 FAX 049-229-1051